

平成22年度 年間研修計画（高等学校）校外研修

回数	期 日	研 修 項 目	ポ ー ト	会 場	主 な 指 導 者
1	4月20日(火)	開講式 学習指導要領 生徒指導・教育相談 社会人マナー 学校間総合ネット		総合教育センター	外部講師 担当指導主事
2	5月11日(火)	教科教育(1)	有	総合教育センター	教科担当指導主事
3	5月18日(火)	教科別示範授業(1)		地区内の高等学校	教科担当指導主事
	5月25日(火)				
4	6月15日(火)	校種間交流 中学校（高特同時）		地区内の中学校	各校長 担当指導主事
	6月22日(火)				
5	7月 6日(火)	教科教育(2)	有	総合教育センター	教科担当指導主事
6 9	8月10日(火)	宿泊研修		乗鞍青少年交流の家	担当指導主事
	8月13日(金)				
10	8月31日(火)	体験学習研修 (地区等により3日間のうちいずれかを 指定する)		県立森林文化アカデミー	森林文化アカデミー講師
	9月 7日(火)				
	9月21日(火)				
11	9月14日(火)	研究授業(地区別)(1)(高特同時) (高特校種間交流)		地区内の特別支援学校	教科担当指導主事
	9月28日(火)				
12	10月 5日(火)	研究授業(地区別)(2) (高のみ)		地区内の高等学校	担当指導主事
	10月12日(火)				
13	10月19日(火)	校種間交流 小学校（高特同時）		地区内の小学校	各校長 担当指導主事
	10月26日(火)				
14	11月 2日(火)	研究授業(地区別)(3) (高のみ)		地区内の高等学校	各校長 担当指導主事
	11月 9日(火)				
15	11月16日(火)	特別支援教育 生徒指導・教育相談 (テレビ会議システム)	有	地区内の会場	外部講師 担当指導主事
16	11月30日(火)	研究授業(地区別)(4) (高特校種間交流)		地区内の高等学校	担当指導主事
	12月 7日(火)				
17	12月14日(火)	情報教育 部活動 (テレビ会議システム)		地区内の会場	外部講師 担当指導主事
18	1月18日(火)	研究授業(教科別)(1)		各高等学校	教科担当指導主事
	1月25日(火)				
19	2月 1日(火)	人権同和教育 年間反省 年間研究テーマ実践交流(教科別)	有	総合教育センター	担当指導主事
20	2月22日(火)	年間研究テーマ実践発表会 閉講式	有	総合教育センター	担当指導主事
21	初任者配置校が計画する任意の2日	自主計画研修 (ボランティア活動・社会体験・市町村 教育委員会主催の行事、異校種研究授業 参観・授業研究会参加など)	有	初任者配置校が計画する在 勤地内の施設	
22			有		
23	初任者配置校が計画する任意の3日	学校間総合ネットを利用した研修 1 いじめ 2 情報研修 3 自主計画研修報告	有	在勤校	
24			有		
25			有		

各研修項目の詳細は、総合教育センターのウェブページにより、その都度周知します。

校内研修（例）

月	時数	研修項目(時数)	主な研修内容
4	15	基本的事項(4) 体験研修(1) 教科指導(10)	<ul style="list-style-type: none"> 学校の教育目標 学習指導要領と教育計画 学校の組織と運営 勤務の仕組み 地域の研究、生徒通学路の確認 授業研修
5	18	基本的事項(4) 教科指導(12) 生徒指導(1) 教育相談(1)	<ul style="list-style-type: none"> 地域と学校の歴史 緊急時の対応 学業指導の進め方 授業研修 年間指導計画の立て方 学習指導案の作成 積極的生徒指導とは 生徒理解の方法
6	15	教科指導(11) 生徒指導(2) 特別活動(2)	<ul style="list-style-type: none"> 授業研修 教材研究の内容と方法 中学校の授業参観と授業改善 生徒の実態把握 生徒会活動の在り方
7	15	教科指導(10) 生徒指導(2) 特別活動(3)	<ul style="list-style-type: none"> 授業研修 授業アンケートと分析 学習遅進者への指導 休業中の生徒指導 ホームルーム担任の役割
8	6	基本的事項(2) 教科指導(4) 情報モラル(3)	<ul style="list-style-type: none"> 文書事務処理 特色ある学校づくり 総合的な学習の時間の取組 授業研修 情報機器を活用した資料作り e-ラーニングによる情報モラルの現状と今後の留意事項
9	18	教科指導(12) 生徒指導(2) 特別活動(2) 農業体験(2)	<ul style="list-style-type: none"> 授業研修 個に応じた指導 集団指導の進め方 学校祭への取組、勤労体験学習

月	時数	研修項目(時数)	主な研修内容
10	15	教科指導(11) 生徒指導(1) 進路指導(2) 特別活動(1)	<ul style="list-style-type: none"> 授業研修 適切なテスト問題作り 生徒指導の事例研究(自校の問題行動を通して) 進路指導の在り方 ホームルーム活動
11	18	教科指導(12) 生徒指導(3) 進路指導(3)	<ul style="list-style-type: none"> 授業研修 授業展開の工夫 評価規準とその生かし方 情報モラルについて 教育相談の在り方 事例研究 進路情報の収集
12	15	基本的事項(3) 教科指導(10) 生徒指導(2)	<ul style="list-style-type: none"> P T Aとの連携 人権同和教育の在り方 学級経営、個人懇談 授業研修 健康・安全教育
1	12	教科指導(8) 生徒指導(2) 特別活動(2)	<ul style="list-style-type: none"> 授業研修 学校図書館の利用 不登校生徒への対応 特色ある学級経営
2	18	基本的事項(3) 教科指導(12) 進路指導(3)	<ul style="list-style-type: none"> 年間の学校行事 指導要録の取り扱い 主体的学習の進め方 授業研修 進路相談の実際
3	12	基本的事項(2) 教科指導(8) まとめ(2)	<ul style="list-style-type: none"> ホームルーム経営の評価 授業研修 1年間のまとめと反省
		教科指導(授業研修)(120時間) 生徒指導(15時間) 進路指導(8時間) 基本的事項(18時間) 特別活動(10時間) 人権同和・学校保健・図書館教育等(9時間)	
計	180	・授業研修(120時間) + 一般研修(60時間)	

平成 22 年度 年間研修計画（特別支援学校）校外研修

回数	期 日	研 修 項 目	レポ-ト	会 場	主 な 指 導 者
1	4月20日(火)	開講式 学習指導要領 生徒指導・教育相談 社会人マナー 学校間総合ネット		総合教育センター	担当指導主事 外部講師
2	5月11日(火)	教科教育(1)	有	総合教育センター	担当指導主事
3	5月18日(火)	配置校 示範・研究授業(1)		特別支援学校(隣接地区)	担当指導主事
	5月25日(火)				
4	6月15日(火)	校種間交流 中学校 (高特同時)		地区内の小学校	各校長 担当指導主事
	6月22日(火)				
5	7月6日(火)	教科教育(2)	有	総合教育センター	担当指導主事
6 9	8月10日(火)	宿泊研修		乗鞍青少年交流の家	担当指導主事
	8月13日(金)				
10	8月31日(火)	体験学習研修 (地区等により3日間のうちいずれかを指定する)		県立森林文化アカデミー	森林文化アカデミー 講師
	9月7日(火)				
	9月21日(火)				
11	9月14日(火)	研究授業(地区別:特)(2) (高特の校種間交流)		地区内の特別支援学校	担当指導主事
	9月28日(火)				
12	10月5日(火)	配置校 示範・研究授業(2)		特別支援学校(隣接地区)	担当指導主事
	10月12日(火)				
13	10月19日(火)	校種間交流 (小学校) (高特同時)		地区内の小学校	各校長 担当指導主事
	10月26日(火)				
14	11月2日(火)	配置校 示範・研究授業(3)		特別支援学校(隣接地区)	各校長 担当指導主事
	11月9日(火)				
15	11月16日(火)	特別支援教育 生徒指導・教育相談 (テレビ会議システム)	有	総合教育センター	外部講師 担当指導主事
16	11月30日(火)	研究授業(地区別:高)(5) (高特の校種間交流)		地区内の高等学校	担当指導主事
	12月7日(火)				
17	12月14日(火)	情報教育 部活動 (テレビ会議システム)		地区内の会場	外部講師 担当指導主事
18	1月18日(火)	配置校 示範・研究授業(4)		特別支援学校(隣接地区)	担当指導主事
	1月25日(火)				
19	2月1日(火)	人権同和教育 年間反省 年間研究テーマ実践交流(各教科)	有	総合教育センター	担当指導主事
20	2月22日(火)	年間研究テーマ実践発表会 閉講式	有	総合教育センター	担当指導主事
21	初任者配置校が計画する任意の2日	自主計画研修 (ボランティア活動・社会体験・市町村教育委員会主催の行事、異校種研究授業参観・授業研究会参加など)	有	初任者配置校が計画する 在勤地内の施設	
22			有		
23	初任者配置校が計画する任意の3日	学校間総合ネットを利用した研修 1 いじめ 2 情報モラル 3 自主計画研修報告	有	在勤校	
24			有		
25			有		

各研修項目の詳細は、総合教育センターのウェブページにより、その都度周知します。

校内研修（例）

月	時数	研修項目(時数)	主な研修内容
4	15	基本的事項(4) 学級経営(2) 学習指導(9)	・学校関係法令 ・学校の教育目標 ・学習指導要領と教育計画 ・勤務の仕組み ・学級経営の在り方 ・学級経営案の作成 ・授業研修
5	18	基本的事項(2) 学級経営(2) 学習指導(12) 生徒指導(1) 教育相談(1)	・地域と学校の歴史 ・個別の指導計画 ・緊急時の対応 ・授業研修 ・指導と評価の年間計画 ・学習指導案の作成 ・生徒理解の方法
6	15	基本的事項(2) 特別支援教育(2) 学習指導(11)	・年間の学校行事 ・学校運営組織 ・障害児の理解 ・障害児の行動特性 ・授業研修
7	15	学習指導(11) 生徒指導(4)	・授業研修 ・教材、教具の工夫と活用 ・休業中の生徒指導 ・生徒指導の在り方 ・健康、安全教育
8	6	特別活動(3) 学習指導(3)	・学級活動、ホームルーム活動の実際 ・児童会、生徒会活動の実際 ・情報機器を活用した資料作り
	3	情報モラル(3)	・e-ラーニングによる情報モラルの現状と今後の留意事項
9	15	学級経営(2) 学習指導(11) 特別活動(2)	・学級担任の役割 ・学校行事の実際 ・授業研修 ・農業体験学習

月	時数	研修項目(時数)	主な研修内容
10	18	学習指導(12) 進路指導(2) 総合的な学習の時間の指導(2) 特別活動(2)	・授業研修 ・進路指導の在り方 ・進路相談の実際 ・地域や学校の実態や児童等の状態や興味、関心等に基づく教育活動の創意工夫の在り方 ・体験的な学習、問題解決的な学習の実際 ・交流教育の実際
11	18	特別支援教育(6) 学習指導(12)	・領域、教科を合わせた指導 ・自立活動 ・重度重複障害児の指導 ・授業研修
12	15	基本的事項(3) 学習指導(10) 生徒指導(2)	・文書事務処理 ・道徳教育 ・保護者との連携 ・授業研修 ・教育相談
1	12	特別支援教育(2) 学習指導(7) 進路指導(3)	・検査法の演習 ・就学相談 ・授業研修 ・進路情報の収集
2	18	基本的事項(4) 学習指導(14)	・指導要録の取り扱い ・授業研修 ・人権同和教育
3	12	基本的事項(2) 学習指導(8) まとめ(2)	・学級経営の評価 ・授業研修 ・1年間のまとめと反省
			学習指導(授業研修)(120時間) 生徒指導(15時間) 進路指導(8時間) 基本的事項(18時間) 特別活動(10時間) 人権同和・学校保健・図書館教育等(9時間)
計	180		・授業研修(120時間) + 一般研修(60時間)

平成 2 2 年度 校内研修の内容例（高等学校）

研 修 内 容	主な研修事項	研 修 内 容	主な研修事項
< 基本的事項 > ・学校の教育目標 ・学習指導要領と教育計画 ・年間の学校行事 ・学校の組織と運営 ・服務要領 ・文書事務処理 ・指導要録の取り扱い ・特色ある学校づくり ・人権同和教育の在り方 ・課題研究 ・保護者、PTAとの連携	・「教育指導の方針と重点」及び学校の教育目標 ・学校の教育目標の具現化 ・学習指導要領と教育課程の編成 ・教育課程編成の基準、年間指導計画立案の観点 ・道徳、特別活動等の年間指導計画 ・学校行事の意義と実施上の課題 ・年間行事計画 ・校内協力体制の確立 ・校務分掌、委員会、学年会における役割分担 ・勤務に関する内規 ・教育公務員としての自覚と倫理 ・諸表簿の記入と保管 ・活用上の留意点及び活用事例 ・指導要録の機能と取り扱い上の留意点 ・学校の沿革、地域における学校の役割、特色づくり ・人権尊重の重要性と人権同和教育への取組 ・課題の設定と解明にむけての取組 ・保護者との連携強化、PTA活動の実際 ・地域懇談会	< 生徒指導 > ・学業指導の進め方 ・生徒の実態把握 ・生徒理解の方法 ・集団指導の進め方 ・休業中の生徒指導 ・健康・安全教育 ・生徒指導の事例研究 ・教育相談の在り方 ・教育相談の事例研究	・学業指導の意義と具体的な進め方 ・実践例の考察 ・実態把握の方法 ・生徒理解とその生かし方 ・高校生の自我の発達、青年心理 ・各種調査、検査結果の理解 ・観察のポイント、生徒とのコミュニケーション ・全校集会、学年集会等における指導 ・スポーツ大会、修学旅行等における指導 ・長期休業中の生活指導、校外指導の実際 ・休業中の学習指導、事後指導 ・保健指導、健康観察 ・具体的事例に基づく研究 ・教育相談の必要性及び基本的考え方 ・教育相談の技法 ・具体的事例に基づく研究
< 教科指導 > ・年間指導計画 ・教材研究の内容と方法 ・学習指導案の作成 ・授業研修 ・授業展開の工夫 ・情報機器の活用 ・情報モラル ・主体的学習の進め方 ・学習遅進者への指導 ・校種間交流 ・評価の観点と実際	・指導内容と年間計画の作成 ・学習指導要領との関連、目標分析、指導項目の抽出、構造化 ・指導目標の明確化、指導内容の重点化、指導と評価の一体化、観点別評価の方法 ・示範授業と研究授業 ・中堅教員の授業参観と授業研究 ・発問、指名、板書、評価等の工夫 ・一斉、小集団、個別学習、補助教材の活用 ・情報機器の活用方法、教材の作成 ・e-ラーニングによる情報モラルの現状と今後の留意事項 ・生徒の目的意識と自己充実感 ・課題解決学習、教材の準備 ・つまずきの把握、進路指導とのかかわり ・在校生の出身小・中学校での授業参観 ・評価方法、評価結果の活用事例	< 進路指導 > ・進路指導の在り方 ・進路情報の収集 ・進路相談の実際	・進路指導の理念と体制 ・生徒の進路意識と進路志望 ・企業の求人や大学入試等の動向 ・諸検査の整理と分析 ・生徒及び保護者との進路相談
		< 特別活動 > < 総合的な学習の時間 > ・ホームルーム担任の役割 ・ホームルーム経営の評価 ・生徒会活動の在り方 ・部活動の在り方 ・勤労体験学習 ・ボランティア活動 ・学校図書館の利用 ・地域の研究 ・総合的な学習の時間の在り方 ・総合的な学習の時間の創意工夫	・ホームルーム担任の役割と心構え ・年間ホームルーム経営の成果と課題 ・生徒会活動の意義と課題 ・部活動の位置づけ、参加の心構え ・学習との両立、事故防止 ・勤労体験学習の意義 ・ボランティア活動の在り方と実際 ・学校図書館の教育的意義 ・読書指導、資料活用の推進 ・地域の産業、環境等の実態把握 ・学習指導要領の理解及び研究 ・地域や学校の特色、生徒の特性等に応じた興味や関心に基づく学習活動の創意工夫
		・1年間のまとめと反省	

平成 22 年度 校内研修の内容例（特別支援学校）

研 修 内 容	主な研修事項	研 修 内 容	主な研修事項
<p>< 基本的事項 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育関係法令 ・学校の教育目標 ・学習指導要領と教育計画 ・年間の学校行事 ・学校の組織と運営 ・服務要領 ・文書事務処理 ・指導要録の取り扱い ・道徳教育・人権同和教育 ・課題研究 ・保護者、PTAとの連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育関係法令、特別支援学校関係法令の理解 ・「教育指導の方針と重点」及び学校の教育目標 ・学校の教育目標の具現化 ・学習指導要領と教育課程の編成 ・指導と評価の年間計画立案の観点 ・道徳、特別活動、自立活動等の年間指導計画 ・学校行事の意義と実施上の課題 ・特別支援学校における学校行事の意義 ・校外での行事における事故防止 ・校務分掌、職員会、学部会・学年会における役割分担、校内協力体制の確立 ・望ましい校内の人間関係 ・教育公務員としての自覚と倫理 ・勤務に関する内規 ・諸表簿の記入と保管、活用上の留意点及び活用事例 ・指導要録の機能と取り扱い上の留意点 ・障がい児と道徳教育、障害児と人権同和教育 ・全教育活動と道徳教育 ・人権同和教育 ・道徳教育・人権同和教育と教師の生き方 ・課題研究の意義 ・課題の設定と解明にむけての取組 ・保護者との連携強化、PTA活動の実際 	<p>< 特別支援教育 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい児の理解 ・障がい児の行動特性 ・領域・教科を合わせた指導 ・自立活動 ・重度、重複障がい児の指導 ・検査法の演習 ・就学相談 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいの区分と程度 ・主障がいと二次的障がい ・病状や障がい等への対応 ・情緒安定のための配慮 ・障がい児の心理と行動特性 ・行動特性等に対する教育的対処 ・不適応行動に関する事例研究 ・体験的学習の重要性 ・領域、教科を合わせた指導の実際 ・学習指導要領の理解 ・「自立活動の指導」の実際 ・「自立活動の時間における指導」と各教科、道徳、特別活動及び総合的な学習の時間との関連 ・基本的生活習慣の確立 ・安全への配慮 ・重複障がい児と重複障がい学級経営上の留意点 ・重度、重複障がい児の指導事例 ・重度、重複障がい児のための教材・教具の工夫 ・知能検査、発達検査等の種類 ・心理検査法等の理解と演習 ・就学相談の必要性とその方法
<p>< 学級経営 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級担任の役割 ・学級経営の在り方 ・学級経営案の作成 ・個別の指導計画 ・学級経営の評価 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒理解 ・保護者・医療機関・施設等との連携 ・児童生徒の仲間意識の高揚 ・担任と児童生徒との人間関係の醸成 ・学校の教育目標と学級目標 ・年間の経営計画と各学期の重点 ・個別の指導計画の在り方、作成、実践、評価 ・学級経営の重点から見た成果と課題 	<p>< 教科指導 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画 ・教材、教具の工夫と活用 ・学習指導案の作成 ・授業研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導内容と年間計画の作成 ・教材、教具の意義 ・障がいや発達の状況に即した教材・教具 ・自作教材、教具の必要性和具体例 ・提示、演示、実験等の工夫と安全への配慮 ・学習指導要領の理解 ・指導目標の設定と児童生徒の実態把握 ・指導内容の組み方、指導の手立ての工夫 ・本時のねらいと教材のかかわり ・個別の指導計画とのかかわり ・評価方法 ・指導のねらいを明確にした授業の展開と児童生徒への発問 ・児童生徒の活動を主体にした授業の展開 ・障がいの実態に即したコミュニケーション手段の工夫 ・二次的障がいへの配慮 ・ほめ励ますことの重要性

研修内容	主な研修事項
<ul style="list-style-type: none"> ・情報教育機器の活用 ・情報モラル ・個別指導と集団指導 ・教育評価とその生かし方 	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育における情報教育の意義 ・障がいの実態に即した情報機器の有効利用 ・自校の教育機器の状況把握と有効利用 ・市販、自作ソフトウェアの利用 ・e - ラーニングによる情報モラルの現状と今後の留意事項 ・障がいの重度化・多様化と個別指導 ・授業形態及び指導形態の工夫 ・チームティーチングの在り方 ・評価方法と評価結果の活用方
<p><生徒指導></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導の在り方 ・休業中の生徒指導 ・健康・安全教育 ・教育相談 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の目的意識と自己充実感の確立 ・生徒指導と教師の姿勢 ・長期休業中の生活指導 ・校外指導の実際 ・健康観察の視点 ・毎朝の健康観察と保健室との連携 ・校内の安全対策 ・事故予防と事故発生時の救急・応急処置対策 ・教育相談の基本的な考え方と事例研究 ・地域における相談センターとしての役割
<p><進路指導></p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路指導の在り方 ・進路相談の実際 ・進路情報の収集 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会参加・自立を図るための進路指導 ・児童生徒の実態や社会の変化に対応した指導 ・組織的、計画的な進路指導 ・関係諸機関や保護者との連携
<p><特別活動></p> <p><総合的な学習の時間></p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別活動の在り方 ・学級活動、ホームルーム活動の在り方 ・児童会・生徒会活動の在り方 ・総合的な学習の時間 ・総合的な学習の時間の創意工夫 ・交流教育の在り方 ・勤労体験学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の理解 ・学級活動、ホームルーム経営の重点から見た成果と課題 ・児童会活動、生徒会活動、学校行事の意義と課題 ・学習指導要領の理解 ・地域や学校の実態や児童等の状態や興味・関心等に基づく教育活動の創意工夫 ・交流教育の必要性 ・交流教育の計画と留意点 ・交流教育の実践と成果の把握 ・奉仕的・勤労体験的活動の意義と実際
1年間のまとめと反省	